

表 メキシコ市首都圏における新型コロナウイルス感染状況に応じた経済・社会活動警戒信号と活動規制内容

活動・措置	赤	橙	黄	青（緑）
労働（経済）活動	不可欠な活動のみ	就業日・時間の調整(4×10)、レストラン・ホテル(30%まで)、宗教行事(30%)、映画館・劇場(50%)、従業員30人未満の事業所、観客無しスポーツイベント	就業日・時間の調整(4×10)、レストラン・ホテル(60%)、宗教行事(60%)、映画館・劇場(60%)、中規模以上の企業のオフィス(段階的)、デパート(60%)	健全な距離、衛生措置を保った上で全ての活動（バー、スポーツジム、ナイトバー等夜間施設も再開）
行政	ビデオ会議を通じて司法・行政を再開	行政手続きデジタル化の拡大+再開している活動に関する窓口における手続き	デジタル化を保った上で庁舎の活動を再開、再開している活動に関する窓口における手続き	デジタル化を保った上で庁舎の活動を再開、再開している活動に関する窓口における手続き
学校（教育活動）	遠隔教育のみ	遠隔教育のみ	遠隔教育のみ	教育・衛生当局の承認を得て再開
公共スペースの利用 （公園、博物館・美術館など）	公園のみ収容人数30%まで許容	公園のみ収容人数30%まで許容、車両通行規制解除、自転車専用ロード拡張	公園と屋外施設のみ収容人数60%まで許容、自転車専用ロード拡張	衛生措置と健全な距離を保つ （利用制限はなし）
感染症に脆弱な人々（高齢者等）の扱い	外出禁止 （自宅待機）	外出禁止 （自宅待機）	必要な場合のみ外出、事業所や交通機関における優先待遇	衛生措置と健全な距離を保つ （外出制限はなし）

（出所）5月20日付メキシコ市政府発表資料を基に作成